

ジャカランの花と渡船体験

八幡屋公園ジャカランダ並木に続くグリーンヒルズからの360度展望の後は、現在8か所ある大阪市営渡船のうち甚兵衛の渡しと落合上の渡しを体験。あと一心寺、天王寺公園茶臼山に。港・大正・西成・浪速・天王寺区を巡る「おおさか西から東」のまち歩きです。……………担当 1 班



【実施日】 2019年6月14日(金) 午前10時～午後3時半 ※全行程舗装道路で総距離約7キ。

【集合場所】 八幡屋公園芝生広場(大阪市港区) 午前10時

アクセス (大阪メトロ中央線 朝潮橋駅西改札から2号A出口利用で中央体育館方面へ)

【行程】 ①八幡屋公園(全体写真・📷) 10:30 ⇒ ②甚兵衛渡船場 ⇒ ③千島公園(昼食・班長会議・📷)
⇒ ④落合上渡船場 ⇒ ⑤大阪市社会福祉情報センター(休憩・📷) ⇒ ⑥(JR・南海)新今宮駅
⇒ ⑦スパワールド ⇒ ⑧通天閣 ⇒ ⑨一心寺(📷) ⇒ ⑩天王寺公園(茶臼山・📷) 15:30 解散

【活動体制】 渡船を3便に分け乗船。市街地歩きの交通安全確保のため3グループに編成

Ⓐグループ=2班と3班 Ⓑグループ=4班と5班 Ⓒグループ=6班と7班

※1班から引率者を各グループに配置します。

【持ち物】 弁当、飲物(熱中症対策として多めに)、敷物、帽子(日傘は交通安全上不可)、雨具(梅雨どき)

【参加人数】 各班の参加人数を6月10日までに1班 谷本班長へ連絡願います。

【実施可否】 降水確率が、50%以上は中止とし、20時までには全体メールで周知します。



○1923年に総合運動公園として誕生後、国際見本市会場として1976年まで使用された。1997年のなみはや国体を機に体育館・プール・芝生広場と小高い丘のある市民の憩いの総合公園にリニューアル整備された。



○大阪市南西部は河川や運河が縦横に走り、河川舟運が盛んで架橋が困難なため、古くから市による公営渡船が運航されてきた。架橋進展によりその多くが廃止されたが、現在でも8航路が運航されている。②甚兵衛渡船場は、大正区と港区の尻無川岸壁間94mを結び、上流に日本で3か所しかないアーチ式水門が見え、最も利用客の多い渡船である。④落合上渡船場は、大正区と西成区の木津川岸壁間100mを結び、アーチ式水門が見える。



○1969年、貯木場跡地に「港の見える丘」として市内最高峰となる昭和山(標高33m)を中心とした公園を造成。公園内にはツツジ約5万本や亜熱帯植物であるソテツなどが植えられている。昨年の台風で甚大な被害。



○天王寺公園に隣接した浄土宗の寺であり、骨仏の寺としてよく知られている。6月中旬に開花する境内のジャカランはカエンボク、ホウオウボクとともに世界三大花木として有名。寺の本堂は、本年末まで耐震改修中。



○茶臼山は、前方後円形古墳とされているが、近年、「古墳説」への異論もある。大坂冬の陣では、茶臼山一帯が徳川家康の本陣となり、大阪夏の陣では、真田幸村の本陣となって「茶臼山の戦い」の舞台となった。